



アリに嫌いな匂いはあるのか

班員 宇野耀一 甲斐穂乃香 久光悠仁
山内菜生 椎葉 寿紘

指導者 今仁延彦先生
黒木善史先生

研究の動機

台所など家の中で多々アリを見つけ邪魔だなど思ったり嫌だと感じたりすることがあり、アリが嫌いな匂いがあれば対策できると考えたから。また、アリはどれだけ離れても甘いものに寄ってくるので、アリの嗅覚について興味が湧いたため。

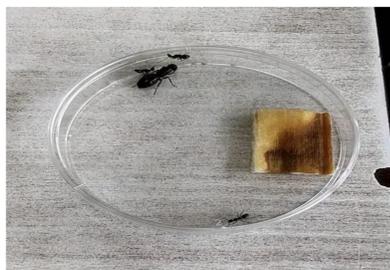
研究方法

クロオオアリという個体を飼い、そのアリの餌場に様々な匂いの餌を置き、様子などを観察する。餌は自分達で用意する。以下の方法で観察する。

①大きなシャーレにアリと餌を一緒に入れる。

②5分でその餌に集まった数や早さ、様子を観察する。

用意した餌は、醤油、砂糖、わさび、からし、酢の5種類



結論

砂糖と醤油の甘い香りがするほうによる傾向が見られた。一方で、からしやわさび、酢など匂いが強いものにあまりよりつかない傾向が見られた。

結果 アリの反応

酢	寄り付かなかった
わさび	あまり寄り付かなかった
からし	寄り付かなかった
醤油	少し寄り付いた
砂糖	強く寄り付いた

考察

結果から蟻は酸味のある匂いや刺激するような匂いにはあまり寄り付かないのではないかと考える。アリが寄り付かないようにするにはそのような匂いのものをアリの入ってきそうなところに置くと良いと考える。

今後の課題

実験回数がまだまだ少なく、結果の信憑性が低いのもっと実験回数を増やす。

謝辞

今回、私たちの研究にご指導を頂いた黒木先生、今仁先生、メンターの阪田さん、本当にありがとうございました。

参考文献

<https://cucanshozai.com/2017/07/ants-find-food.html?amp=1>

<https://www.cocokarafine.co.jp/oyakudachi/life/201507090.htm>,